

指定管理者モニタリング及び実績評価シート（令和元年度）

1. 指定管理施設の概要

施設名	桶川市坂田コミュニティセンター	施設所在地	桶川市坂田東二丁目3番地の1	
施設の設置目的	市民の交流や活動等コミュニティの醸成を図り、もって地域社会の発展に寄与するため。			
施設概要	床面積：1,627.40㎡ 構造：鉄筋コンクリート造 地上2階 開館：平成31年4月16日 主な施設：体育室、軽体育室、器具庫、音楽室、多目的室、調理室、会議室、更衣室、トイレ、エントランスホール、管理事務室			
運営状況	利用時間	AM9:00～PM10:00	定休日等	1月1日から1月3日及び12月29日～12月31日
	その他			

2. 指定管理者の概要

指定管理者名 (代表者)	桶川まちづくり共同事業体 代表構成員 街活性室(株) 代表取締役 斎藤徹	指定管理者所在地	鴻巣市逆川一丁目2番2-502号			
事業者の選定理由	地域と連携して地域住民が望むものを具体的に事業を展開していくことが、官民連携で進めるこの施設の成り立ち、市や建設事業者の考えに最も馴染んでおり、地域に根付いた今後の事業展開が期待できたため。					
指定期間	平成31年4月1日～令和6年3月31日（5か年）	施設利用料金	料金区分	使用料/利用料金制		
施設所管課	自治文化課		有料	利用料金制		
指定管理の区分	選定方法	避難所指定	施設管理	自主事業	目的外使用許可	余剰金の取扱い
	公募	有り	無し	有り	無し	還元
指定管理料	募集時上限額（年額・税込）	19,000,000円	現年度協定額（年額・税込）	18,069,000円		
指定管理者の主な業務	1. 指定管理業務（①センターの運営に関する業務、②センターの設置目的を達成するために必要な業務、③その他の業務）、2. 対象外の業務（①警備業務、②施設の修繕・更新業務、③駐車場・駐輪場・及び敷地内の車路、外構施設における保守・点検、清掃等の業務）、3. 人員配置、4. 自主事業					

3. 利用状況（5か年）

利用人数	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	稼働状況	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年
実績（人）a	43,185					稼働率	37.44%				
目標値（人）b	---					前年比	---				
達成率（a/b）	---										
前年比	---										

4. 指定管理者収支状況（5か年）

収入（千円）	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	支出（千円）	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年
指定管理料	18,069					人件費	16,861				
利用料	5,050					その他運営経費	5,687				
自主事業他	248					自主事業経費	121				
収入計	23,367					支出計	22,669				

5. 年次特殊事情等

特殊事情等 ※臨時休館等	令和元年10月12日 台風19号 令和2年2月29日～3月31日 新型コロナウイルス感染拡大防止対策	年間利用日数	327
設備投資修繕等 ※備品購入含む	体育室東側エアコン、軽体育室雨漏り等修繕 合計11件のうち指定管理者による費用負担1件		

6. 評価結果

評価項目	(1) 履行確認 (適・否評価)	(2) 質・効果・達成度 加減点(±1)	8.総合面	5.社会性・環境性	6.事業の実施	7.事業収支	4.施設の運営
	1. 企業倫理	適					
2. 施設の維持管理	---	---					
3. 指定管理者の義務	適	---					
4. 施設の運営	適	0					
5. 社会性・環境性	適	0					
6. 事業の実施	適	0					
7. 事業収支	---	0					
8. 総合面	---	1					
総合評価	評価の定義 要求水準を満たしており、良好である。		総合評価ランクの点数基準 (1) 履行確認「全適」+ (2) 質・効果・達成度「減点なし」かつ「1項目の加点」				総合評価ランク
評価理由及び次年度要望事項 (選定委員会)	施設の管理・運営について要求水準を満たしており、多くの利用者が来場している。新たにオープンした施設であり、様々なイベントを開催し積極的に市民の交流活動を進め、地域におけるコミュニティの醸成に繋がっている。今後も利用者のニーズを把握し様々なイベントを企画し地域社会の発展に努めていくよう要望する。				+ B		

7. モニタリング (基本項目チェック)			※実施の確認 (実施・・・「○」、未実施・・・「×」、機会無し・・・「-」)							
評価項目			評価指標 (判断基準)	評価指標	募集要項	仕様書	協定書	事業計画	適否	総合評価
大項目	中項目	個別評価項目								
1. 企業倫理	個人情報保護	個人情報の保護	・個人情報保護への対応	✓	✓	✓	✓	○	適	
		守秘義務の遵守	・秘密の保持			✓		○		
	情報セキュリティ	セキュリティポリシーの遵守	・情報セキュリティポリシーの遵守	✓				○		
		職員研修	・従業員に対する適切な研修の実施 / 利益供与の禁止		✓		✓	○		
	アイスクリーン	情報公開対応	・情報公開への適正な対応	✓	✓			○		
	法令順守	関係法令の遵守	・関係法令の遵守	✓	✓			○		
再委託規定の順守		・業務再委託についての規定の遵守	✓	✓	✓		○			
受動喫煙対策		・受動喫煙の防止についての適切な対応			✓		○			
2. 施設の維持管理	安全管理	警備業務	・警備業務の適正な実施					-	-	
		避難訓練の実施	・避難訓練等の定期的な実施					-		
		施設の運転管理	・施設の適正な運転管理の実施					-		
	維持管理	施設の修繕	・必要な施設修繕の適正な実施					-		
		植栽管理	・植栽管理の適正な実施					-		
		清掃業務	・適正な清掃の実施					-		
保守点検	施設の衛生管理	・衛生施設等の適正な点検等の実施					-			
	施設の保守点検	・施設の保守点検の適正な実施					-			
3. 指定管理者の義務	調査・協議	アンケート等の実施	・アンケート等の実施 / 利用者満足度調査		✓			○	適	
		市との協議	・市との協議の実施	✓			✓	○		
	適正管理	市の指示への対応	・市からの指示・協議事項への理解と対応				✓	○		
		備品の管理	・適正な備品管理 / 備品台帳の整備		✓			○		
		利用料金の適正決定	・利用料金の適正な決定	✓		✓		○		
	報告	文書の管理・保存	・適正文書の管理・保存 / 管理規程の作成		✓			○		
事業計画書の提出		・事業計画書等の作成及び提出		✓	✓	✓	○			
4. 施設の運営 ※評価項目あり	危機対策	事業報告書の提出	・事業報告書等の書類の提出及び報告等の実施	✓	✓	✓		○		
		実績報告書の提出	・実績報告書等の提出	✓	✓	✓		○		
	収支管理	損害保険の加入	・損害賠償に対応した適正な保険への加入	✓	✓	✓		○		
		災害時対策	・適切な災害対策の実施 / 危機管理マニュアルの整備	✓	✓	✓	✓	○		
	人員配置	避難所開設対応	・避難所開設のための必要な体制の整備	✓	✓	✓		○		
		会計管理	・指定管理業務会計の適正管理 (区分管理) / 別口座の開設	✓				○		
5. 社会性・環境性 ※評価項目あり	利用者への配慮	余剰金の還元	・提案された還元方法の遵守				✓	○	適	
		適切な人員配置	・適正な人員配置	✓			✓	○		
	環境対応	統括責任者の配置	・適正な統括責任者の配置	✓			✓	○		
		防火管理者の配置	・適正な防火管理者が配置	✓			✓	○		
	雇用体制	受付業務	・受付業務の適正実施 / 利用許可、料金収受 (減免・還付)	✓	✓			○		
		職員の待遇	・適正な待遇の実施					○		
地域貢献	利用時間等の変更・休館等の適正実施	・利用時間等の変更・休館等の適正実施 / 市との協議の実施		✓			○			
	障害者等への配慮	・高齢者、障がい者等への配慮 / 動線の確保など					○			
	利用の公平性	・市民利用にあたっての公平な運営					○			
	省エネルギー対応	・省エネルギーに配慮した調達		✓			○			
労働環境	適正な廃棄処理	・廃棄物の処理及びリサイクル等の適正実施				✓	○			
	継続雇用	・既存職員の継続雇用への対応	✓				○			
	障害者雇用	・障害者雇用への対応	✓			✓	○			
	施設設置目的	・施設設置目的に基づく管理運営の実施	✓	✓			○			
6. 事業の実施 ※評価項目あり	市民中小企業者への配慮	市内中小企業者への配慮	・市内中小企業者への発注等の配慮	✓		✓		○	適	
		障害者団体への配慮	・障害者団体への発注等の配慮				✓	○		
	地域・関係団体との連携	地域住民、NPO等と積極的な連携	・地域住民、NPO等と積極的な連携	✓				○		
		雇用待遇	・良好な雇用待遇の確保 / 福利厚生・給与	✓				○		
7. 事業の実施 ※評価項目あり	自主事業	職場の安全衛生	・職場の安全衛生の確保 / 労働災害予防・健康被害予防	✓				○		
		施設の目的達成のため市が指定した事業の実施	・施設の目的達成のため市が指定した事業の実施		✓		✓	○		
		市長承認自主事業	・市長の承認を受け自ら実施を決めた事業の実施				✓	○		
指定事業	募集時提案事業	・募集時に提案のあった事業の実施				✓	○			
	継続事業 (前年度実施事業)	・前年度の継続事業で市が指定する事業の実施				✓	○			

建物所有者が実施するため、除外

8. モニタリング評価 (質・効果・達成度)			自己評価 (指定管理者コメント)		市側一次評価 (施設所管課コメント)		一次評価 確定評価
区分 No	大項目	評価項目					
No. 4 ※履行項目と重複	施設の運営	利用者数/苦情対応/接客/利用しやすさ/清潔さ/その他	今年度については、月平均3,600名。合計43,185名の利用者があり、勤労青少年ホーム平成30年度対比で209%となった。紙媒体・WEB媒体での情報発信や、大規模イベントを行った結果と推測される。		勤労青少年ホームの機能の維持、拡充をするとともに、様々な手法による事業の展開が、利用者の拡大、施設の利用向上につながった。		(0) 0
No. 5 ※履行項目と重複	社会性・環境性	市内業者への配慮/障害者団体への配慮/継続雇用/障害者雇用/雇用待遇/その他	点字ブロックが塞がれないよう、駐輪場所の告知・掲示を強化した。また、杖を突いて来場される方のために、窓口カウンターに杖やすめを2か所設置した。		身体障害者や高齢者等の社会的弱者の方々に対する施設の利用時への配慮がされていた。		(0) 0
No. 6 ※履行項目と重複	事業の実施	事業の実施数/参加人数/参加率/企画内容/利用者ニーズへの対応/その他	今年度については、47事業を実施。中でも坂田夏祭りは2日間開催し、延べ4,070名の参加者があり、多くの市民の方に対して認知度向上に繋がった。		施設利用者の阻害とならないよう配慮を行い、自主事業の計画、実施をしており、新たなイベントの開催なども通じて、市民等への施設の認知度向上に繋がった。		(0) 0
No. 7	事業収支	経費削減の効果/経費削減の取り組み/収入増への取り組み/その他	施設内の温度管理を徹底し、利用者にも意識してもらえよう、エアコンスイッチ付近に適性温度を記載したシールを掲示した。また、ペーパーレスを意識し、経費の削減に取り組んだ。		日常的に、施設並びに利用者経費の削減に取り組んでおり、効率的な事業運営に努めた。		(0) 0
No. 8	総合面	施設設置目的の実現/その他	当館で活動している団体・サークルの方にお声がけし、大規模イベントでコンサート・ワークショップの出演・ダンス公演などに協力いただいた。今後も継続的に、活動発表の場を提供して行く。		様々なイベント等を通じて、積極的な市民の交流活動が行われることで、地域におけるコミュニティの醸成に繋がった。今後の更なる展開が期待される。		(1) 1